

国保連合会 News!!

国保くまもと Vol.238 (2020年1月号)

地域包括医療・ケアのさらなる推進に向けて

★令和元年 10月26日

第24回熊本県国保地域医療学会



開会式の様子

第24回熊本県国保地域医療学会は、熊本県国民健康保険診療施設協議会・熊本県市町村保健師協議会・熊本県国民健康保険団体連合会の主催のもと、令和元年10月26日（土）、ホテル熊本テルサ テルサホールにおいて開催した。

メインテーマは「地域包括医療・ケアの更なる推進に向けて」。

同会場には熊本県内から353人の国民健康保険関係者、国民健康保険診療施設の医療従事者、保健・介護・福祉事業関係者及び医療・看護等の学生などが参集した。

26日午前9時30分からの開会式で幕を開け、中川和浩学会長の開会のことばに続き、坂本不出夫熊本県国民健康保険診療施設協議会長が主催者挨拶を述べた。

その後、岡崎光治熊本県健康福祉部健康局長から来賓祝辞が寄せられた。

開会式に引き続き、第23回同学会での研究発表優秀者表彰式が行われ、中川和浩学会長から表彰状が授与された。（2頁参照）

受賞者を代表して、最優秀賞の八代市医師会立病院副院長の森崎哲朗氏が受賞の弁を述べた。

学会プログラムの研究発表では、「臨床」、「看護」及び「施設の運営管理」など、13分類から多岐にわたる発表となった。

また、木村年秀香川県まんのう町国民健康保険造田歯科診療所長の特別講演「地域総働により住民の食べる楽しみを支援する」では、地域連携の大切さを痛感するものであった。

全プログラム終了後に、優秀研究発表選定会が行われ、最優秀者、優秀者、学生卒優秀者が決定された。（3頁参照）

最優秀者は令和2年9月25日（金）、26日（土）に北海道で開催される第60回全国国保地域医療学会で発表する予定である。

第 23 回熊本県国保地域医療学会 研究発表優秀者表彰式



第 23 回学会優秀者



八代市医師会立病院
副院長 森崎哲朗 氏



錦町役場健康保険課
保健師 藤川絹代 氏



山都町包括医療センターそよう病院
看護師 廣本恵美 氏



国保水俣市立総合医療センター
認定理学療法士 永田光寿 氏



山都町包括医療センターそよう病院
臨床工学技士 藤本清貴 氏

第 24 回熊本県国保地域医療学会 研究発表優秀者

		所属・氏名・演題内容
最優秀者		上天草市立上天草総合病院 医師 和田正文 氏 「複数回のタカサゴキララマダニ刺咬により牛肉アレルギーを 発現した 1 症例」
優 秀 者		山都町包括医療センターそよう病院 看護師 戸高美保 氏 「良質な口腔環境維持を目指して ～口腔ケア統一に向けての取り組み～」
		山鹿市役所福祉部健康増進課 保健師 原 由美 氏 「山鹿市における効果的な保健活動の推進を目指して」
		国民健康保険宇城市民病院 看護師 小山綾子 氏 「患者にやさしい大腸内視鏡検査の前処置をめざして ～経口腸管洗浄剤の飲み方の工夫～」
		山鹿市民医療センター 看護師 木野佳代 氏 「いいね！探して病棟が変わる ～チーム成長のインベントリー調査による分析をもとに～」
学生 梓 優秀者		熊本大学保健学科看護学 学生 清水こころ 氏、東納莉乃子 氏 「看護大学生による子宮頸がん検診啓発活動 大学祭における検診車プロジェクト～」

特別講演

地域総働により住民の食べる楽しみを支援する



講師：木村年秀氏（まんのう町国民健康保険造田歯科診療所長）
司会者：中川和浩（国民健康保険天草市立河浦病院長）

